

平成17年度主な新規及び注目事業

市民がつくる自治都市 ○は新規事業 単位:千円

- (1)自治会活動事業補助金(8,525)
- (2)協働のまちづくり事業(3,000)
- (3)市民との協働「出前トーク」事業(500)

平和の発信都市

- (1)戦後60年記念事業(1,230)
- (2)中国青年招致事業(5,079)

住みよい生活都市

- (保健・医療・福祉)
- (1)育児支援家庭訪問事業(12,800)
- (2)障害児児童支援事業(8,073)
- (3)つどいの広場事業(6,350)
- (4)児童クラブ運営補助金(113,672)
- (5)IT利用促進事業(7,000)
- (6)精神障害者小規模通所授産施設運営費助成補助金(22,000)

(市街地の整備)

- (1)真嘉比古島第二土地画整理事業(3,411,400)
- (2)モルラー旭橋駅周辺市街地再開発事業(148,700)
- (3)身近なまちづくり支援路事業(9,097)
- (4)久場川市営住宅建替事業(490,212)
- (5)石嶺川市営住宅建替事業(91,160)

(総合交通体系の整備)

- (1)地域密着型コミュニティバス事業(5,200)
- (2)石嶺線(2)街路事業(800,000)
- (3)牧志密着線街路事業(645,000)
- (都市の安全)
- (1)高規格救急車購入(33,000)
- (2)ポンプ車購入事業(27,000)
- (3)携帯電話119番通報受理転送システム整備事業(7,350)

美ら島環境共生都市

(ゼロエミッションと環境保全廃棄物処理)

- (1)し尿・浄化槽汚泥処理施設整備事業(8,000)
- (2)還元施設建設負担金(201,710)
- (3)ごみ焼却施設建設負担金(905,748)
- (4)最終処分場建設負担金(216,205)

(みどりと水辺と公園の整備)

- (1)屋上緑化推進事業(4,500)
- (2)公園リノベーション整備事業(15,000)

学び創造する文化都市

(幼稚園教育・学校教育の充実)

- (1)城東小学校校舎建設事業(防音併行工事含む)(773,853)

- (2)城南小学校校舎建設事業(8,793)
- (3)松川小学校校舎建設事業(328,527)
- (4)城北中学校校舎建設事業(82,654)

- (5)ネットワーク配信コンテンツ活用推進事業(5,000)

(社会教育・スポーツ・レクリエーションの充実)

- (1)奥武山野球場の整備(67,724)
- (伝統文化の保存と継承)
- (1)世界遺産周辺整備事業(9,994)

- (2)重要文化財「琉球王尚家伝来品」修理事業(3,050)

(市民文化の創造)

- (1)なは市民芸術展(1,020)
- (2)那覇市民会館開館35周年記念事業(1,272)

アジア・太平洋の自由貿易都市

- (1)企業立地促進奨励助成事業(15,813)
- (2)国際通りグレードアップ助成金(8,250)

行財政基盤および執行体制の強化

- (1)公共施設利用予約システム構築事業(2,500)



「ピンチ」の時こそ「チャンス」に変える発想を 市民と行政の協働で三位一体改革をのりこえよう

市政運営の基本姿勢

現在、地方公共団体を取り巻く環境は、大変厳しいものがあります。私は、「このような「ピンチ」の時こそ「チャンス」に変えるという発想を持ち、前向きに捉えています」とが大切と思っています。

私は、「市役所は市民に対する最大のサービス産業」という市民の目線での市政運営」をさらに力強く推進していきます。

市民参加と協働

これからの街づくりは、公的な負担(税金)のみは市民の要望を満たすことができません。多様な課題の解決に向けた展望は、市民と行政の協働の取り組みによってのみ、興と発展を遂げ、他の都市と比べて、切り拓いていくものだと思います。

そのため、市政の主役である市民の皆さんが、さらに地域づくりの担い手になっていただく、協働の「しくみ」づくりが急がれます。

私は、1期目の4年間の困難な状況にあったごみ問題への取り組みの中で、多くの市民にごみ問題への行動や環境問題への参加をしていただき、ごみ袋の有料化、新ごみ焼却施設の建設などを市民と行政の「協働」で解決しました。

このような、環境問題で見つけた協働のあり方、市民と職員が一緒に協働で汗を流していただく姿は、今後いろいろな部署、市内のあらゆる地域での協働の取り組みのモデルになっていると思います。

私は、1期目の4年間の困難な状況にあったごみ問題への取り組みの中で、多くの市民にごみ問題への行動や環境問題への参加をしていただき、ごみ袋の有料化、新ごみ焼却施設の建設などを市民と行政の「協働」で解決しました。

平和と国際交流の推進

今年度は戦後60年の節目に、平和の理想を掲げ、市民の要望を満たすことができません。多様な課題の解決に向けた展望は、市民と行政の協働の取り組みによってのみ、興と発展を遂げ、他の都市と比べて、切り拓いていくものだと思います。

そのため、市政の主役である市民の皆さんが、さらに地域づくりの担い手になっていただく、協働の「しくみ」づくりが急がれます。

私は、1期目の4年間の困難な状況にあったごみ問題への取り組みの中で、多くの市民にごみ問題への行動や環境問題への参加をしていただき、ごみ袋の有料化、新ごみ焼却施設の建設などを市民と行政の「協働」で解決しました。



市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

平成17年(2005年)2月那覇市議会定例会で市長が述べた新年度(平成17年度)の施政方針の要旨を掲載します。(全文は那覇市ホームページをご覧ください)

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。

市民の皆さん一人ひとりが、身の回りのことや地域づくり、行政に関心をもち、自分たちの話し合い、決定し、行動していく協働社会を築くことが必要です。

そのためには、市民と市役所の役割分担を明らかにし、市民と市役所が対等の関係で協力し、連携して市民参加の街づくりができるよう、市役所は様々な説明責任を果し、積極的に情報を提供していく必要があります。

市民と市役所がお互いに情報共有し、市民に市政参加への積極的な協力を求めながら、行政運営の手法そのものを「行政主導型」から「市民協働型」へ転換してまいります。

個性豊かで魅力溢れる地域の拠点づくりの支援を行う。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。市民協働型自治体運営の基盤を整える。